

ワクチン接種予約状況と今後の見通しver.1

R3/5/22 院長

★インフルエンザワクチンとの違い

毎年行われてきたインフルエンザワクチンと今回のコロナワクチンは下記のような面で違いが多くあり円滑な接種の進行を妨げています。ある程度内容と現状をご理解いただき、皆様ができるだけ早く接種できる情報を提供したいと思います。

	インフルエンザワクチン	コロナワクチン（ファイザー）
接種回数	1回	3週間後に2回目必要
注射薬保存期間	24時間	6時間
未使用アンプル保存期間	1シーズン	通常冷蔵で5日間
注射後経過観察時間	なし	15分（場合によっては30分）
注射薬入荷本数	希望に応じて	藤沢市では週に48人分あるいは96人分の二者択一

要約しますと、用意したら6時間で使い切らなければならず、接種後最低15分院内で経過観察が必要なため、通常診療をおこないながらの接種で待合での密集を避けるためには接種できる人数が自ずと限られてきます。さらに、ワクチンの入荷数が各医療機関の希望が通らないため過不足が生じやすくまた、保存期間が短いため在庫管理が非常に困難だということです。

このワクチンの特徴を考えた場合、最も効率の良い接種システムは、定期通院している方はかかりつけ医で接種を行い、それ以外の方は大規模集合接種で行うことです。残念ながら藤沢市の現状はそうなっていません。当院定期通院している方に接種を迅速に行えずに非常に申し訳なく思っています。

★予約状況(5/22時点)

	1回目接種	2回目接種	予約状況
第1クール	5/17-6/5	6/7-6/26	80歳以上の方で予約終了（約150人分）
第2クール	6/28-7/17	7/19-8/7	79歳以上の方の予約で7/2分まで終了
第3クール	8/16-9/4	9/6-9/25	約150人分
第4クール	9/27-10/16	10/18-11/6	約150人分
第5クール	11/8-11/27	11/29-12/18	約150人分

現在当院定期通院中の方は1000人以上いらっしゃいます。今のペースでは年内までに当院で接種可能な人数は最大で750人程度となり全然足りない状況かつ、非常に接種が遅れることが現時点でも明らかです。

今後藤沢市では集合接種も始まると思いますので、そちらの予約も同時並行で進めることをおすすめ致します。特に65歳未満の方の接種に関しては年内にできる可能性はほとんどないのが現状です。

★今後の展望

現状を打開するには最低限以下の二つが必須です。

- 1.早期の大規模集合接種の開始
- 2.各医療機関の需要に応じたワクチンのこまめな供給

また、当院では電話予約のみとしていますが、日々電話がなり通しで日常業務に多大な支障をきたしています。このIT社会でワクチン予約が各医療機関任せというのもあまりに時代遅れではないでしょうか。自治体として早急にPCやスマホから予約が取れる中央集中型予約システムを導入して欲しいと思います。

★明日への希望

藤沢市の現状は厳しいですが、海外に目を向ければワクチンの効果は目を見張るものがあります。日本でも早く接種率が高まれば元の日常に戻れる日も遠くはありません。下図は世界で一番接種率が高いイスラエルの感染状況です。約60%の国民が2回接種を終了し、マスクのいらぬ生活に戻っているのです。

イスラエル人口：約920万人
(東京都よりも少ない)

